

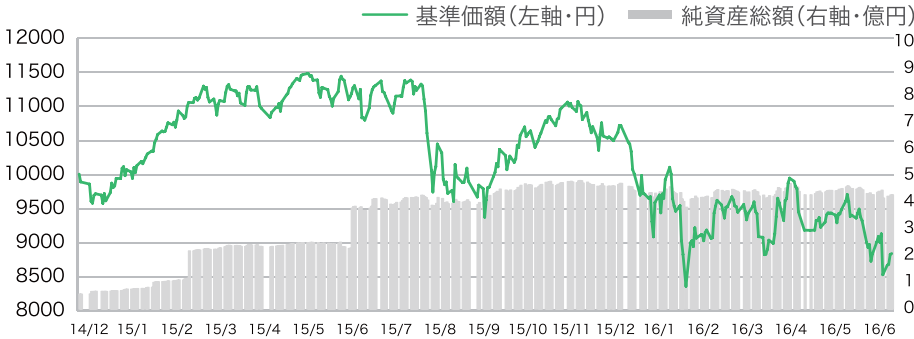


コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



● 基準価額の推移



● ファンドのデータ

(2016年6月30日付)

基準価額	8,819円
純資産総額	421百万円

● 基準価額の騰落率

(2016年6月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	設定来
▲8.99%	▲6.24%	▲17.65%	▲20.76%	▲11.81%

● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	92.5%	0.6%
静岡銀行株式	7.5%	▲0.4%
現金等・その他	0.0%	▲0.2%
構成銘柄	31社	0社

● 分配実績

第1期 (2015年12月18日)	0円
----------------------	----

● 運用状況(コモンズ30+しずぎんファンド)

当ファンドは、コモンズ30マザーファンドを純資産総額の90%を組み入れ、静岡銀行株式を10%を上限として高位に組入れることを運用方針としています。6月末における各組入比率は、コモンズ30マザーファンド92.5%、静岡銀行株式7.5%です。当ファンドの月間リターンは8.99%の下落となりました。なお、コモンズ30マザーファンドは8.52%の下落、静岡銀行株式は13.51%の下落となっています。コモンズ30マザーファンドの運用状況については下記をご参照ください。

● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

◎6月のファンド月間リターンとその要因

6月のファンド月間リターンは8.52%の下落となりました。銘柄別の月間リターン上位5銘柄は、「ユニ・チャーム(+5.37%)」、「東京エレクトロン(+4.29%)」、「ヤマトホールディングス(+3.95%)」、「ベネッセホールディングス(▲2.00%)」、「カカクコム(▲3.57%)」となりました。

◎新規買付及び全売却決定銘柄、月末の組入銘柄数

6月に決定された新規買付銘柄及び全売却銘柄はありません。したがって6月末の組入銘柄数は前月と同様に30銘柄となりました。

◎6月末の株式組入比率

6月末の株式組入比率は前月末(97.7%)から約7.3%引き下げ、90.3%となりました(残り9.7%程度は現金などを保有)。6月前半は前月末と同水準となる98%程度でしたが、月初に開催した「投資委員会」の後、90%程度まで引き下げ、月末までこの水準を維持しました。

◎6月末の組入上位10銘柄と投資行動

6月末の組入上位10銘柄は、「旭化成」、「東京エレクトロン」、「ヤマトホールディングス」、「カカクコム」、「楽天」、「マキタ」、「リンナイ」、「味の素」、「日東電工」、「東レ」です。主な投資行動は2点あります。①ファンド全体の株式組入比率を前月末から7.3%引き下げて90.3%にしました。②中国など新興国経済の影響を相対的に大きく受ける銘柄の組入比率を引き下げました。

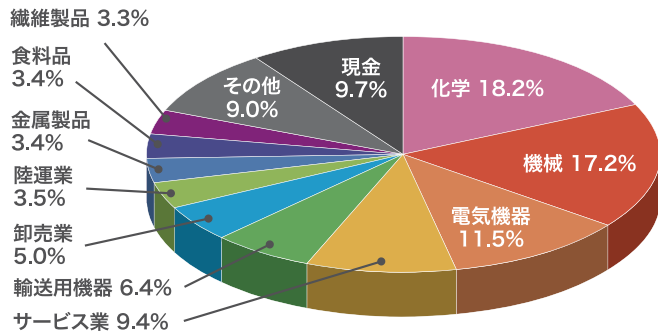
月初の投資委員会において、次の提案と議論をしました。「英国のEU離脱にかかる国民投票や米FRB利上げなど先行き不透明感が高まっている。短期的な株価下落が免れない状況も想定されるため、株式組入比率を引き下げるべきではないか。また、世界景気が悪化する中で新興国(特に中国)経済の影響を受けやすい銘柄の組入比率を一段引き下げるべきではないか。」議論の結果、両提案はともに運用部長の権限の範囲内(※)であるファンドの10%以下の現金比率の決定、及び、組入銘柄の保有比率の調整(2%~4%)とする、と判断されました。投資委員会の後、速やかに中国など新興国経済の影響を受けやすい11銘柄の組入比率を2.5%程度まで引き下げ、株式組入比率は運用部長権限の下限である90%まで引き下げました。ちなみに②に該当する銘柄は、(銘柄コード順)「日揮」、「資生堂」、「SMC」、「コマツ」、「ダイキン工業」、「堀場製作所」、「シスメックス」、「丸紅」、「三菱商事」、「ユニ・チャーム」、「ベネッセホールディングス」の11銘柄です。

※詳しくはP5【運用体制と役割】をご覧ください。

運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

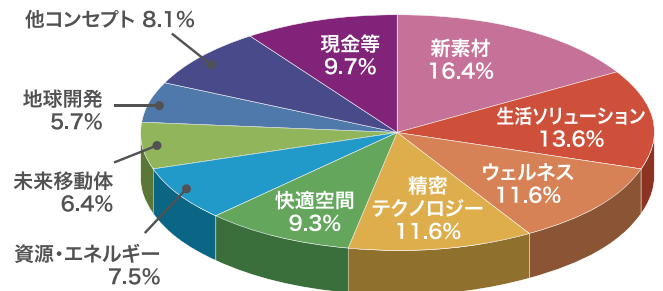
● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

◎業種別構成比



◎未来コンセプト別構成比

(2016年6月30日付)



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

※未来コンセプトは全10種類。詳細は5ページ参照

● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2016年6月30日付)

銘柄名 [コード]	業種	未来コンセプト	概要
旭化成 [3407]	化学	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業構成の転換により、収益性の向上を目指しています。先進的な開発に取り組む文化を持っており、人工腎臓やリチウム二次電池用セパレーターなどは世界トップクラスです。
東京エレクトロン [8035]	電気機器	精密テクノロジー	「医療や環境、新しい産業の未来を考えると半導体チップの将来は無限」との確信のもと、技術商社から出発。成長ポテンシャルが高いうえ、企業文化においても「TELバリュー」を持ち、社内を活性化させるしくみがあります。TELバリューの5つの軸は、「チャレンジ、チームワーク、誇り、オーナーシップ、自覚」で、社内で起用されています。
ヤマトHD [9064]	陸運業	生活ソリューション	「クロネコヤマトの宅急便」で親しまれる宅配便業界のトップ。大型物流拠点を構築、電子商取引業者からの需要、B2B(企業間)の物流需要の取り込みなど総合物流企業へと変貌していきます。国内の当日配送エリアは拡大の方向、アジアへの生鮮食品の輸出増加なども期待されます。
カカコム [2371]	サービス業	生活ソリューション	価格.com(購買支援サイト)、食べログ(レストランのランキングとクチコミのグルメサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、既存事業の成長をベースに多岐にわたるアプローチでの規模拡大を期待しています。
楽天 [4755]	サービス業	生活ソリューション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。
マキタ [6586]	機械	快適空間	リチウムイオン電池など、軽量・低振動で使用者の健康に配慮をした製品開発を行い、利用時間が長いプロ向けで高いシェアを獲得しています。ものづくりだけでなく、保守メンテナンス体制も充実しており、先進国では原則3日に対応可能な修理体制を構築しています。
リンナイ [5947]	金属製品	快適空間	給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、ブラジル、オーストラリアなどでも強いブランドを築いています。
味の素 [2802]	食料品	ウェルネス	日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
日東電工 [6988]	化学	新素材	成長が期待される環境や医療向けなどに事業領域を柔軟に変化させながら、固有の技術をベースに、シートやフィルムに付加価値を加えた製品で成長しています。それぞれの地域ごとに品質や価格を調整し、シェアの獲得を目指しています。
東レ [3402]	繊維製品	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業目指し邁進しています。

● 新規組入投資先

なし

● 今月のピックアップ!

6月はホンダの株価が▲18.36%と大幅に下落しました。円高の進行、英国の欧州連合(EU)からの離脱、などが株価のネガティブ材料でした。為替については、6月後半から、会社側が前提としている105円/ドルを切る円高局面となりました。一方、英国では年15万台の四輪の生産能力を持っています。その9割をEU向けに輸出しているため、英国のEU離脱で、EU向け輸出の交易条件が悪化するのではと心配されました。ただ、英国工場からの販売は、ホンダグループ全体の今年度の四輪販売計画(492万台)の中で大きなウエイトではありません。なお、熊本地震で被災した四輪および二輪を生産する熊本製作所の完全復旧は、8月中旬の見込みです。2015年3月期以降の収益を押し下げてきた、タカタ製エアバック関連のリコール費用は前期までにほぼ引き当てており、今期の販売については北米と中国を中心に堅調に推移する見通しです。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

● こどもトラスト

6月19日(日)こどもトラストセミナー「みえるであそぶ」を開催しました!

今年の社会起業家フォーラムの登壇者のひとり、NPO法人 Collable(コラブル)の山田小百合さんがこどもトラストセミナーの先生をしてくださいました。コラブルで山田さんは、【「ために」から「ともに」へ】を合言葉に、障害のある人もない人も、その他多様な背景のある人々も、共に学び活動するための学習環境の整備を目指し、活動しています。<http://collable.org/>

この日こどもたちは、山田さんと2人の大学生、全盲の「じおんくん」と弱視の「あるさん」と、「みる」ことについて改めて考えました。最初は1人ずつ、最近「見て」おもしろかったことを発表。「ともだちが追いかけてきているのを見て、おもしろかった」「朝顔は夏に咲くものなのに、春に咲いたのを見たのがおかしかった」などなど「見て」おもしろかったことが様々出てきました。そして改めて山田さんは聞きます。「みるってなあに?」。この質問に、思わず「?」のマークがこどもたちの表情に浮かびます。そして日本語には「見る」「観る」「看る」「診る」など、いろいろな「みる」があるらしいって話も聞きました。どうやら「みる」は目だけを使っているだけではなさそうだということに気づき始めます。「みる」の種類わけをするグループワークをして、いろいろ違った「みる」が出てきました。女の子チームは、「自然は風を感じたり、匂いを嗅いで「みる」ことができるよ」。男の子チームは、あるさんが「あかりは触ってみて熱くなっているかでも、ついていけるかどうかわかるよ」と教えてくれたことなどを発表してくれました。後日、じおんくんから感想が届きました。「短い時間ではありましたが、自分が何かをしているときの、その一つ一つの行動の中で視覚に意識がいきがちだけれども、実は、他の感覚も用いて暮らしているということに気づけて頂けた日になったのであれば幸いです」。

当日の様子はブログやFBのアルバムでもご紹介しています。

http://park.common30.jp/2016/06/blog-post_22.html

<https://www.facebook.com/common30/photos/a.1126654620689876.1073741858.188704644484883/1126659577356047/?type=3&theater>

素敵なおこどもトラストセミナーを実現くださったコラブルの山田さん、ありがとうございました!

*こどもトラスト(未成年口座)についてはこちらをご覧ください。

<http://www.common30.jp/fund30/child.php>

=====

さて、次回のこどもトラストセミナー夏休み企画の受付を開始しました!

投資先企業のヤマトHDの羽田クロノゲートを親子で見学するツアー、スーパーマーケットの働く人にインタビューするお金の教室「かきくけコモنز」を開催予定です。どうぞお楽しみに! 詳しくは弊社WEBサイトをご覧ください。

マーケティング部 馬越 裕子

●メディアに登場!

日付	掲載メディア	ニュース
6月4日	日経新聞	スクランブル「自社株買い、旬は6月 市場は実行力で選別」 で糸島がコメントしました
6月7日	BSジャパン	「日経プラス10」に糸島が出演しました
6月17日	日本証券新聞	コモンズ30ファンド 7周年イベント記事 が掲載されました
6月21日	東洋経済オンライン	『草食投資隊「英国EU離脱問題」を語り尽くそう』 が掲載されました
6月23日	BSジャパン	「日経モーニングプラス」に糸島が出演しました
6月24日	日経新聞	「マツダ、SUMCO、NTNなど ポンドと高い連動性 英投票後も値動き大きく」で糸島がコメントしました
6月27日	日経電子版	マネーブログカリスマの直言で「金融緩和より大切な経済格差の是正」と題し 辻澤が寄稿しました
6月29日	日経新聞	「日本株回復のシナリオ 追加緩和・補正に市場期待」 で伊井がコメントしました
6月29日	BSジャパン	「日経プラス10」に伊井と糸島が出演しました
6月30日	日経新聞夕刊	(プロはこう読む) 株式 短期的には1万6000円へ上昇と糸島 がコメントしました

●ちょっといい話

「長期投資家は慌てない」

6月は、英国の国民投票による「EU離脱ショック」に市場は大きく揺れました。今回、不確実な要因が株式市場にも加わったこととなりますが、市場関係者の間では、リーマンショックや、ギリシャショックの時のような直接的な金融危機ではなく政治的な枠組みの変化が金融市場に影響を与えたもので「今回は、ショックではあったが危機ではない」との認識が広がっています。事実、英国株式指数はショックから切り替えし、年初来高値を更新しました。

さて、こうした市場の動きをみると、慌てたり不安になる方も多いと思いますが、長期投資家は、こうした時も決して慌てることはありません。なぜでしょうか。確かに目の前で起こる外部環境の変化は激しいこともありますが、長期的な視点に立てば世界の人口は増え続けていますし、人類がよりよい生活を希望していくことも変わりません。つまり、長期的にも増加を続ける人類の営みに対して、企業の活動も拡大していきますので、世界経済の成長は続いていくわけです。そう考えれば、グローバル企業の活動をサポートする長期投資はそんなに心配いらないわけです。

例えば、当ファンドに9割程度組入れられているコモンズ30マザーファンドは、世界の成長を取り込むことができ、外部環境の変化をも乗り越えていける強い企業に投資しています。この7年半の運用期間内でもリーマンショック直後に運用が始まり、ギリシャショック、東日本大震災、超円高などを乗り越えて運用資産額を増やしています。

さらに、投資期間中にハラハラ・ドキドキ、されたくない方は、是非、つみたて投資を行うことをお勧めします。価格の変化を追いかけるのではなく、量を増やして行く投資は、長期的な資産形成にはピッタリだからです。世界の成長を享受できる企業に長期的に投資を行い、さらに積み立て投資も活用すれば、短期的な金融市場の変動に惑わされなくなりますよ。



コモンズ投信株式会社 代表取締役社長 伊井 哲朗

● 運用体制と役割(コモンズ30マザーファンド)

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋澤 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
末山 仁	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

● 投資銘柄の選定プロセス



● 未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
資源・エネルギー	新素材	精密テクノロジー	ウェルネス	生活ソリューション
社会インフラ	未来移動体	快適空間	地球開発	ライフサイクル

● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	指定販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

● お申込みメモ

信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
(株)静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券(株)	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			